

# Stand UP! NO.31

2018年1月24日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

## 事実上「2018春闘」スタート!!

主要企業の労使が意見を交わす「労使フォーラム」が1月22日～23日にかけて開催され、事実上の「2018春闘」がスタートしました。安倍政権はデフレの完全脱却を狙いに3%という具体的な数値を示して企業に賃上げを求めており、経団連も前向きな姿勢を示す一方、連合会長はベースアップと定期昇給を合わせた月給ベースで4%の賃上げを求めています。政権が賃上げに深く関わる「官製春闘」は5年目となりますが、本来労使の交渉によって決まる「春闘」を形骸化させないために、職場からの闘いで要求を勝ち取らなければなりません!

## 18年連続ベアゼロにより、青年部員の生活は一向に改善されず...

一方で私たちJR貨物では18年連続のベアゼロ回答となっており、青年部員の可処分所得は年々減ってきています!! しかも昨年度末には職場からの必死の努力で鉄道事業部門の黒字化を達成したにも関わらず、「黒字化を達成したら皆で分かち合いましょう」という言葉とは裏腹に、今年度の夏季手当は1.6カ月、年末手当は実質1.64カ月という低額回答に抑え込まれました。

## 基本賃金を上げるには今(春闘)しかない!!

しかし、この状況に失望していても状況は変わりません。JR貨物は4月から新年度が始まりますが、新年度をスタートするにあたって会社は『事業計画』を策定します。その事業計画に基づき私たちの「賃金」も決められますので、根本の賃金を増やすためには春闘で勝ち取るしかありません!!

昨年度は「平成13年採用以前に1号俸加算」を勝ち取り、一昨年の「平成14年度採用以降に1号俸加算」と合わせて全体的な実質賃上げを勝ち取りました。また昨年度の「年末年始手当新設」や「初任給調整手当改善」といった諸手当の新設や既存の手当の改善も、全員でたたかって勝ち取りました!!

## 全青年部員で結集し、私たちの生活のためにベアを勝ち取ろう!